

近畿運輸局 平成 27 年度 入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成27年7月27日(月) 近畿運輸局 大会議室	
委員	高橋 望 (関西大学教授) 阪口 祐康 (弁護士) 藤本 昌志 (神戸大学教授)	
	委員長 高橋 望 委員長代理 阪口 祐康 以上については審議に先立ち、委員会において選出された。	
審議対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日	
説明事項等	① 工事に係る契約の報告について ② 物品・役務に係る契約の報告について ③ 指名停止措置等の運用状況について	
	①～③について、資料に基づき説明を行った。	
案件	総件数 73件	左記の案件のうちから抽出した以下の5件
一般競争入札	42件	① 一般競争「和歌山運輸支局封印場屋根改修その他工事」 ② 一般競争「和歌山運輸支局勝浦海事事務所外壁等改修工事」 ③ 一般競争「会議用机等の購入」
指名競争入札	0件	④ 企画競争「関西広域連合トッププロモーション事業(タイ、マレーシア)」
随意契約 (企画競争方式他)	31件	⑤ 企画競争「LCC連携 関西バジェットトラベラー事業(東南アジアメディアファムトリップ)」 について、資料に基づき説明を行った。 上記入札案件の他「入札談合に関する情報等の判断に係る標準取扱基準」の一部改正について、資料等により説明を行い承諾された。
委員からの意見・質問・それに対する回答		
意見・質問		回 答
<p>●一般競争入札案件について</p> <p>【工事】</p> <p><b>和歌山運輸支局勝浦海事事務所外壁等改修工事</b></p> <p>・格別難しい工事ではないにもかかわらず、一者しか応札していないのはなぜか？</p> <p>・地域性とは、地場の業者が少ないということか、忙しい時期だということか？</p>		<p>・工事の場所が、那智勝浦町であるという地域性と施工時期が年度末であったためと思われる。</p> <p>・両方あると思うが、大阪などの他府県の業者の場合、那智勝浦町へ行くだけでも旅費がかかるなど大変である。</p>

<p><b>【物品】</b> <b>会議用機等の購入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落札業者がかなり安く札を入れている。仕様書の参考品番はこれと同じか同等品という意味か？また、この価格はカタログの定価ということか？</li> <li>・メーカー2社を載せているが、メーカーごとの価格差が大きい。安い方の一社だけでよかったのでは？</li> <li>・耐用年数は何年か？</li> <li>・このような会議机はオフィスのどこにでもよくあるものであるが、それぞれの部局ごとに購入するよりも、ディスカウントの発想で部局間の垣根を越えて、まとめて発注したほうがよいと思うが、それはできないのか？</li> <li>・意図的に購入時期を調整すればそれも可能ではないか？今後の課題として考えていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうです。</li> <li>・1社だけだと、参考品番が1つだけになるため、2つ以上載せた方が好ましいと考えたため。ただ、実際には安い方で入札されている。</li> <li>・以前使用していたものは、20年以上使用していた。</li> <li>・できなくはないと思うが、それぞれの部局で同時期に購入しているわけではないので、時期をあわせて購入するのは難しいと思われる。当局では、購入のタイミングだとしても、他の部局は買ったばかりかもしれない。</li> <li>・はい。</li> </ul>
<p>●随意契約(企画競争方式)案件について <b>【役務】</b> <b>LCC連携 関西バジェットトラベラー事業(東南アジアメディアファム)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書の食事施設において「ハラル御膳」となっているものがあるかと思えば、1日目にお好み焼きというのはどうなのか？豚肉以外も選択できるということか？</li> <li>・招請者が1名途中で帰国しているが、なぜか？</li> <li>・自腹で帰ったということか？また、荷物はで</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。金額も1,100円の概算額としており、当日、店でメニューを選んでもらうという形にしたと思われます。</li> <li>・その方は、来日の際に空港でロストバゲッジのため、旅行バッグがなくなるトラブルにあっており、精神的に参ってしまい、翌朝ホテルからいなくなっていた。</li> <li>・自腹で帰国している。また、荷物がでてきたとは聞いておら</li> </ul>

<p>てきたのか？</p> <p>・今回のトラブルでLCCの質が悪いことが、わかってしまったが、事業者はLCCに対して、対応をとったのか？</p> <p>・事業はそれでよいのかもしれないが、(それよりもむしろ)事業者は日本のエージェントとして、このトラブル(ロストバゲッジ)で得た収穫と成果を説明できないといけない。対応できないなら、LCC連携事業はやるに値しないし、ディレクターがしかるべき所作をしたからといって、十分だということにはならない。</p>	<p>ず、見つかってはいないと思われる。</p> <p>・原課に確認しないとわからない。ただ、VJ事業については、残った者がディレクターであったため、責任をもって記事を掲載し、完了している。</p> <p>・原課に確認し、後日情報提供したい。</p> <p>* 当該事業は、航空会社の選定等は連携先が行っており、また、ロストバゲッジについては、航空会社の規模、質に関係なく起こるため、事業者には責任はない。事業者は、荷物の発見の要請や招請者に対しファムの継続をすべく必要な説明をしたが、招請者の無断帰国という不測の事態となった。</p> <p>しかし、事業者の対応の結果、荷物は見つかリ、本人に返却されており、事業についても、当初事業の目的を達成するに足る成果を得ることができた旨を報告済み。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>特段の特記事項なし</p>	